よこはま都市消防



公益社団法人 横浜市防火防災協会

Yokohama Disaster Prevention



更新された消防艇 まもり



目次/フォト収集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
令和4年 年頭の御挨拶	3
横浜市消防局警防部から	4
消防車は語る (第8回) 日産 180型 消防車 1950年ころ	5
横浜消防の近代史 6~ 居留地消防隊の誕生	7
防火防災協会におまかせ	7
「減災新聞」の視点	9
潤滑油と触媒	9
防災の取り組みにアシスト 第2回	1
特別寄稿 人的エラーからの脱却 V	2

横浜消防トピック11913 「横浜消防出初式2022」をYouTubeでも配信 あなたも横浜消防を応援してみませんか?					
私の趣味 No.2 ······ 14~15 山登り					
好評連載					
● 新約消防白書 各国で頻発する外壁火災					
● コラム 安言多謝 ● 横浜路地裏日記					
● ベストショット ● 私の(好きな)日本酒					
h - t- //					

編集後記



「フォト収集」#18

富士山

撮影地:西伊豆スカイライン(伊豆市)霧氷の朝 作者:笹川 廣



横浜

撮影地:横浜 ベイブリッジの夜明け 作者:M・N



京都

撮影地:石塀小路 大重



Ш

撮影地:高尾山 作者:武笠 基和



令和4年年頭の御挨拶

公益社団法人 横浜市防火防災協会

会 長

鈴木正光



横浜市消防局 局 長 松原 正之



令和4年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申 し上げます。

市民の皆様並びに会員各位におかれましては、平 素から当協会の事業推進に御理解と御協力をいただ き厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行が社会に様々な影響を及ぼし、市民生活も幾多の苦難を余儀なくされました。そういった中、一般的な感染症予防対策では、マスクの着用やアルコール液等による手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保など、昔からの感染予防策に科学的な根拠を加え強化してきました。従来の基本的な対策の重要性とともに、対策の更なる進歩の必要性を感じているところです。

そのような中、大会関係者の努力もあり、東京2020 オリンピック・パラリンピックが開催され、人々に勇気と 感動を届け、一筋の光を放ってくれました。また、コロナ 禍は、働き方や医療体制など経済・社会の変化を加速 させ、様々な分野で変革を促しています。

当協会といたしましては本年も、社会の環境や状況に合わせ、感染症対策を最優先に配慮しながら講習をはじめとする各業務を着実に推進し、横浜市の防火防災、救命率の向上など、横浜市の安全・安心のため最大限の努力をしていく所存です。引き続き皆様の一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染の一日も早い終息を願いますとともに、本年が災禍のない平穏な一年であり、市民の皆様並びに会員各位の益々の御健勝と御発展を祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

公益社団法人横浜市防火防災協会の会員の皆様には、令和4年の輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から本市消防行政に対しまして、深い御理解と御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大により、書面主義、対面主義の見直しが喫緊の課題となる中、当局では、火災予防分野における各種手続きの電子申請に係る検討を進めています。昨秋には総務省消防庁が行った電子申請標準モデル構築のための実証実験に参加しました。引き続き、国の動向を注視しつつ、電子申請の運用開始に向けた準備を進めていきます。

また、激甚化・頻発化の傾向にある風水害への備え として、今春、横浜市民防災センターに新たな体験装 置を導入します。浸水時のドアにかかる水圧の大きさ や、強い流水の中を歩行する困難さを体験できます。 風水害時の早期避難の重要性を身をもって学んでい ただき、いざという時の避難行動に繋げていきたいと 考えています。是非体験にお越しください。

本年も当局は、横浜市防火防災協会をはじめとする関係機関、団体の皆様としっかりと連携させていただきながら、防火・防災の取組を進めていきたいと存じます。

結びに、本年が災禍のない平穏な一年となるよう祈念いたしますとともに、横浜市防火防災協会のますますの御発展と、会員の皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

横浜市 消防局 警防部 から

警防は水が肝

消火活動をする上で、不可欠なのが水です。 警防部には、水をひたすら管理している警防課 計画係水利担当という部署があります。市内に は消火栓などの水利が約61,000箇所あり、特に 消火栓と防火水槽に対し、必要な場所への設 置、維持管理、撤去などを行っています。中でも 防火水槽は昭和10年代頃に設置された古いも のもあり、当時は適切な場所が見つからず、私 有地の方にご協力いただいて設置させていただいたものもありますが、土地の売却や家屋の建替などの理由により撤去希望もあり、水を確保するのが難しい状況です。一方、新たに防火水槽を設置するには、土木工事の知識などの専門性が求められています。

災害現場で活躍することはありませんが、「安全・安心を実感できる都市ヨコハマの実現」 に向け、警防活動を陰で支えている水利担当を 紹介させていただきました。



警防部長 佐々木 功喜

令和3年の出来事

「YOKOHAMA AIR CABIN | 合同訓練







4月、桜木町駅前常設都市型ロープウェイ「YOKOHAMA AIR CABIN」の運行開始に伴い、ロープウェイの非常時の救助事案を想定し、運営会社、海上保安庁、消防局が連携し、官民一体の合同訓練を実施しました。

熱海土石流災害への派遣







7月3日発生の熱海市土石流災害に、緊急消防援助隊として、24日間、延べ64隊232名を派遣しました。酷暑下でぬかるんだ大量の泥の排除活動、更には二次災害の危険がある中で警察、自衛隊等と連携し救助活動を実施しました。

東京2020オリンピック警戒対応







7月から9月にかけて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、当局は、消防局に警戒本部を設置し、横浜 国際総合競技場及び横浜スタジアムの両競技会場に現地警戒本部、18消防署に地区本部などを設置し、警戒を実施しました。

消防車は語る消防車の解説



日産 180型 消防車 1950年ころ

このイラストの車両は横浜市消防局鶴見消防署岸谷出 張所の車両である。

この車はイラストを描くことは資料も多く苦労はなかっ たが解説を書くとなると状況は難しくなり、書く事柄が多 すぎてまとめにくくなったことをまず報告します。

この180型は昭和16年ころには前の80型に変わり製 造され始めたが、戦争に突入したことにより金属材料節 約のため車体が木製になった。終戦近くなると、さらに ヘッドライトが1基になり正規の180とは全く異なる姿で あった。イラストのデザインが復活したのは1946年の後 半であった。

復活後は、スタイルも性能も良く、戦後の復興日本の一 翼を担った。消防車としてはエンジン性能が良いことは信 頼の基本であり、連合軍供与の高性能であるが使い勝手 が悪いものよりは評判が良かった。全国でも多用され消防 車の標準車のような状況になった。私が入局した1965年 には多くの180型は予備車になっていたが、時折、火災現 場で見かけた。全国各地では1980年ころまで使用されて いたのではないかと思う。1945年ころのエンジン・駆動シ ステム・ポンプシステムなど、大きく進化しながら生き延び たようで興味が持てる。例えば、エンジンスタートはクランク 回しでスタートする、走行はいわゆるマニュアル車であるが さらにダブルクラッチの操作が必要であったり、ポンプの揚 水には機関員席の横の受水口に呼び水を入れなければ防 火水槽や自然水利から取水できないなど機関員が特殊技 能の所持者であることを納得させる難しい車両であった。

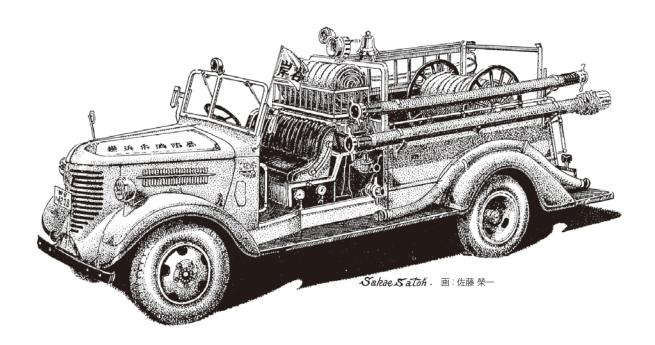
エピソード

足回りもコイルスプリングや油圧のショックアブソーバ ではなく、板バネの固いものであったので砂利道などのデ コボコ道では、後ろステップが数十センチも跳ね上がるこ とがあった。私の体験でも後ろステップに立ち乗りをして、 飛び跳ねながら左手で警鐘たたきの紐を操作し、右手で防 火衣のボタンをはめる無謀な離れ業を何度もこなした思い 出がある。

ホースカーはリヤカー式ではなくホースを巻き付ける『絡 車(らくしゃ)』であった。絡車の車輪は、木製で鉄板を巻い たもので、悪路や坂道では重たくて苦労した。群衆に手伝っ てもらおうと思っても後方や側面には手のかかるところが なく、把手を曳いてもらおうと思っても幅が狭いので結局 は二人しか扱えなかった。



防災・生活安全 我聞塾 桐蔭横浜大学 客員教授 佐藤 榮-



横浜消防の近代史

居留地消防隊の誕生



図 増田万吉の組織した火消「商組」 幕末維新期 横浜開港資料館所蔵 1868 (明治元) 年に誕生した居留地消防隊の日本人部隊。龍吐水や纏、鳶口などを装備していた。

近代における横浜消防の最大の特徴は、日本人と外国人の2つの消防組織が併存したことである。前回までは前者について整理してきたが、本号では後者に光を当てていきたい。本誌第 46 号でも述べたように、横浜の開港と同時に、市街地の西半分に日本人街、波止場を挟んだ東半分に外国人居留地が形成されていった。しかし、当初、欧米諸国の公使団は 1858 年 7 月 29 日 (安政5年6月19日)締結の日米修好通商条約に基づき、横浜ではなく、神奈川の開港を主張、神奈川宿の寺院に領事館を置いていた。だが、経済活動を重視する外国人の商人たちは、波止場や運上所に近い横浜

横浜都市発展記念館 調査研究員 吉田 律人

で商売を始めた。

そうしたなか、1860年1月 3日(安政6年12月11日) 午後 1 時頃、居留地で初めて の火災が発生する。この火災 に対し、横浜の火消組だけで なく、神奈川などからも応援が 駆けつけて消火にあたった(斎 藤多喜夫「横浜最初の大火事」、 『開港のひろば』第83号、 2004年2月)。報告を受けた イギリス公使のラザフォード・ オールコックは、「その事件に 見いだすことのできた唯一の 慰めは、奉行をはじめとする官 吏一般、および組を組織して いる消防夫たちの称賛すべき 行動であろう。 財産は効果的 に略奪からまもられ、秩序が 保たれるとともに、火災の進 行をとめるためにあらゆる努 力が払われた と、日本側の対 応を評価している(オールコッ

ク著、山口光朔訳『大君の都一幕末日本滞在記一』中、岩波書店、1962 年、57~60 頁)。神奈川猟師町在住の医師・佐藤汶栖の日記には、「横浜出火夷人商館焼失油多買込有之候故、火大発雨無之候ハ、殆大火と可相成幸雨降早消」とあり、雨が被害の拡大を防いだ(佐藤汶栖著、石井光太郎校訂「金川日記」、『郷土よこはま』第28·29合併号、1961 年 12 月)。翌日、居留外国人たちは日本人への感謝を決議するとともに、その後の会議において本格的に横浜で交易を行う方針が決定、居留地の形成を加速させていった。

居留地への人口の集中は火災発生の危険性を

高めることになり、外国人たちは自衛のため独自に 消防ポンプを購入する。その一人がオランダ人商 人のノールトフーク・ヘフトであった。かつて商船 の船長であったヘフトは、輸入した消防ポンプを自 宅に置き、居留地でも、日本人街でも、火災が発生 した場合は駆け付け、積極的に消火活動を展開し た。そしてヘフトの指揮下で消防隊を動かしたの が商館のボーイ(小僧)であった増田万吉で、仲間 を集めて火消組を組織していった。イギリスト ジャーナリストのジョン・レディ・ブラックによれ ば、「日本人地区の火事は、一度ならず外人地区を 脅かした。六一年から六二年にかけての冬の間、 二度大火災が起こった。小さい方の火事でも、広 大な吉原地区〔港崎遊郭一引用者注〕を含む七十 軒以上が消失した。そこで正しい火災予防と、特に 給水を求める声があがった」と記しており(ジョン・レディ・ブラック著、ねずまさし訳『ヤング・ジャパン』第1巻、平凡社、59~60頁)、横浜でたびたび火災が発生していたことが窺える。ヘフトや増田らの活動の場も多かったと推察できる。

その後、1864年1月11日(文久3年12月3日)、前年の12月23日に発生したクニフラー商会の火災を契機に、ボランティア・ファイアー・ブリゲード委員会が組織されることになり、ヘフトも自らの消防ポンプを提供、続いて2月4日には、フリーマンを初代隊長に定めるなど組織を固めていった(横浜開港資料館編『横浜もののはじめ考』第3版、横浜開港資料館、2010年、106~107頁)。これが居留地消防隊の基礎となり、以後、大きな火災を経験するたびに装備を強化していくことになった。

防火防災 協会におまかせ!//

こんな事業もやっています

横浜市の機関誌として毎月1日に発行される「広報よこはま」、この存在は市民に広く周知されています。「広報よこはま」の体裁は、全市民に対する「全市版」と、それぞれの区が作成する「区版」とで構成されていることは、ご存知の方も多いと思われます。当協会では、何とこの「広報よこはま西区版」に、防災に関するコラム記事を掲載しているのです。掲載は2021年6月号から、2022年4月号までの計10回の予定で、10月1日現在で5回の掲載が終了しました。5回の内容は次のとおりです。

2021年 6月号 「災害時、安全な場所へ避難するために(誘導灯の役割)」

2021年 7月号 「新型コロナウイルス感染症防止と熱中症予防」

2021年 8月号 「大雨に備える(水のうの作り方など)」2021年 9月号 「今すぐに行動を!家の中での地震対策」

2021年 10月号 「もしも電車内で大地震に遭遇してしまったら」

詳細内容は、西区役所のホームページから閲覧することができますので、興味がある題目がありましたら、是非ご覧ください。短い文章ですので、お気軽にどうぞ。

当協会では、このように豊富な「防火・防災」の知識を持つ職員が、さまざまな防火 防災に関するご相談に応じておりますので詳しくは下記担当までご連絡ください。

横浜市防火防災協会 講習課・防災コンサルティング課

TEL 045-714-9909 担当: 河原

横浜市防火防災協会





「減災新聞」の視点

神奈川新聞記者 渡辺 渉



首都圏で震度5強を観測した地震で、鉄道のダイヤは翌日まで乱れた=2021年10月8日、横浜市戸塚区

「中規模地震」に備えて

2021年10月7日深夜、突然の強い揺れに、「本番」を想起した人は少なくなかったのではないか。千葉県北西部を震源とするマグニチュード (M) 5.9 の地震。東京、埼玉で震度5強、神奈川では横浜市鶴見区や港北区、川崎市川崎区などで震度5弱を観測した。大きな被害はなかったものの、交通機関を中心に影響や混乱が広がり、大都市ゆえの脆さを露呈した。

切迫性が指摘される M7 級の首都直下地震が現実 となれば、さらに強い揺れに見舞われる恐れが高いだ けに、不安を抱かずにはいられなかった。

各自治体へ取材すると、神奈川県内では 15 人以上が負傷。70 代以上のお年寄りが多く、揺れに驚いて転倒したり、ベッドから転落したりするケースが目立った。高齢化が進んだことで、こうした被害形態が今後さらに増え、深刻化すると心得ておくべきだろう。

加えて気になったのは、震度 4 のエリアだった横浜

市都筑区と座間市で、家具の転倒などによる負傷者が出たことだ。

気象庁から公表される震度は、あくまで震度計の設置場所で計測された揺れの大きさを示しているに過ぎない。同一の自治体内や隣接地域であっても、地盤条件などが違えば実際の強弱は異なる。しかし、少なくとも今回の地震で住宅の倒壊被害が出ていないことを踏まえれば、そこまで強い揺れではなかったはずだ。

家具の転倒防止は、住まいの耐震化と並んで欠かせない地震対策の基本だ。固定器具の設置支援事業もあるが、こうした地震が起きると、なお不十分な実態があぶり出される。人ごとと思わず、自宅の安全対策が十分かどうかを見直すきっかけにしたい。

マンションやオフィスビルなどでは、エレベーターの 閉じ込めが不安要素となった。国土交通省によると、 停止したエレベーターの台数は約7万9千台。一方、

神奈川や東京などで報告された閉じ込めは計 29 件に とどまった。救出が難航し、長期化したケースはなかっ たようだ。

しかし、これについても紙一重だったと受け止めたい。地震の発生が深夜だった上、コロナ禍で閉店していた飲食店が多かったからだ。たまたまエレベーターを利用する人が少なかったと考えられ、状況によっては閉じ込めが多発していた可能性もある。

政府による首都直下地震の被害想定では、最悪の場合、1万7千人余りが閉じ込められる。救出には半日以上を要し、高齢者らの命が危険にさらされるほか、夏場では熱中症で死者の出る恐れがあるという。設備の損傷による人的被害のリスクも指摘している。

こうした「国難災害」が現実となれば、地域が負う 傷は深く、救出や復旧も容易には進まない。ただ、発 生頻度に関して言えば、そこまでの被害にはならない「中 規模地震」の方が高い。10 月の地震はその典型で、 今後もこうした地震にたびたび襲われる可能性がある。

鉄道が止まり、仕事先から自宅に帰れない状況に加え、出勤が困難になることも予想される。ブロック塀の損壊や看板の落下、ガラスの破損と、身の回りに目を向ければ、巻き込まれるリスクはいくつもある。ライフラインの停止やサプライチェーン(供給網)の寸断も避けられず、しばらくは不便な生活を強いられるだろう。



エレベーターの閉じ込めに備え、住民が救出方法を学んでいるマンション もある=2021年10月20日、東京都大田区

中規模地震とその対策について研究している長岡 技術科学大の池田隆明教授は屋根瓦の落下などが 相次ぐ事態を念頭に警鐘を鳴らす。「地震の直後は 修理が追い付かず、ブルーシートなどでしのぐことに なる。その後に台風が来たらどうなるか」

防災に取り組む上で大切なのは、想像力だとよく言われる。首都直下地震の最悪ケースを想定することもその一つだが、まずは中規模地震の状況をイメージし、被災したり、慌てたりしないように備えたい。それができなければ、「国難」の被害を減らすことなどできないだろう。

私たちの地域は地震に強くない。そう認識し、少 しでも備えを積み増す姿勢が不可欠と思っている。

潤滑油と触媒 防災を滑らかに伝え、周りを触発する手法アレコレ

今回の触発キーワード

雪

一晩の眠りから目が覚め、雪が積もった一面の白い世界を見て、普段と違う風景に感激し、雪遊びで大喜びした子どもの頃。風で傘がお猪口になったり、買って間もない長靴を履き、雨で出来た水溜まりに入ることさえ楽しかった。それが歳を重ねると、災害を経験したり知識を得て、自然の恐ろしさを知るようになる。

大雪で記憶にあるのは平成26年2月である。1日の積雪の深さが28㎝で横浜でもこんなに雪が積もるのか、と思ったが、データでは昭和20年2月に45㎝の記録があった。横浜地方気象台の過去のデータを見ると、6~7年に1回位の割合で20㎜以上の積雪となっている。

積雪時、先ずは歩行時の転倒防止。特に降雪が止んだ翌朝、凍った路面での転倒、負傷が多い。滑りにくい靴、滑り防止器具の靴への装着、歩幅を小さく歩く、など。建物付近では上階から落下する雪の塊に要注意。 ビニールハウ



スやカーポートの損壊も多い。公共交通機関の運行状況に応じた通勤の対応、反対に帰宅が困難になった場合の職場に 留まれる諸準備。

過去の被害や混乱から考えて、あなたは、あなたの職場は大丈夫? (F)

施災の取り組みに 方 対 地震の時は 風の強さも気にして活動!

昨年8月は例年と様相が異なり、日本の本州上空に前線が停滞して全国各地に異常な大雨を降らせました。横浜でも8月1か月雨量の平年値139mmを遙かに超える274mmの雨が降りました。

異常だったのは雨だけではありません。8月として、最大風速 13.7m、最大瞬間風速 27m を記録しました。

この風の強さは、平成 28 年 12 月に新潟県糸魚 川市で発生した大規模火災の時の風速を上回るも のでした。

最近の風の状況

横浜気象台における昨年 8 月の最大瞬間風速は、 最近 10 年間 (図 1) では 8 月として最も大きな風速

過去10年間の8月の風速(横浜気象台)

図 1



となりました。

横浜の年間の平均風速は、過去30年間の平均で3.5mですが、平均を上回っている月は1月から5月で冬場から春にかけて風が強い傾向があります。ただ、7月から10月までは台風等の襲来があるため風の強い日が記録されることが多くありますが、8月はそれ程でもありません。最大瞬間風速が最も大きいのは、過去10年間のうち5年間が10月に記録されています。

地球温暖化の影響で雨の降り方が変わってきていると言われていますが、台風が北上して上陸したり、 竜巻が増えたりするなど、風の吹き方にも変化がある のでしょうか。

火災と風の影響

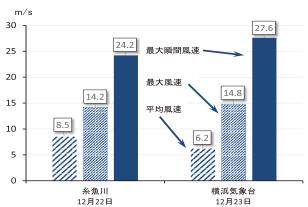
昨年4月に島根県松江市で、住宅22棟を全焼し、 焼失面積が約2,500㎡に及ぶ大きな街区火災があり ました。

この火災の発生した日は日本海側から強い風が 吹いていて、松江市内では強風注意報が出ており、 正午頃には最大瞬間風速 16.5m を記録しました。 この風の影響で瞬く間に火災が広がり被害を大きく しました。

[糸魚川市大規模火災と風]

平成28年12月22日に発生した糸魚川市の大規模 火災では、強い風が印象に残っていますが、図2は火 災のあった22日の糸魚川のアメダス観測所と翌23日の 横浜気象台における風速を比較したものです。

平成28年12月22日(糸魚川)と 図2 平成28年12月23日(横浜気象台)の風速



糸魚川では出火した日の 10 時過ぎに最大風速を記録し、正午過ぎには 24.2m の最大瞬間風速を記録していますが、これは平成 28 年 12 月では最大のものとなり、最も風の強かった日に火災となっていたことになります。

そして横浜気象台では翌23日の夜中の12時から1時の間に12月としては最も大きい最大風速と最大瞬間風速を記録しており、これらの数値は前日の糸魚川のものを上回っていました。

この風をもたらしたものは、日本海を北東に進んだ低 気圧によるものですが、糸魚川の風の強さと大規模火 災は、横浜では関係ないとは決して言えないようです。

[関東大震災と風]

関東大震災を思い起こしてみましょう。関東大震災の発生は、丁度お昼の準備時であり、木造の建物が 多かったこともあって火災による被害が顕著でした。

この関東大震災では、横浜市の出火件数は東京市(当時)よりも多く、全体に対する死者や行方不明者数、被災世帯数、全壊棟数などの割合は、いずれも東京市より横浜市の方が上回っていました。

そして火災による被害を大きくした原因の一つに風があります。この日の朝には、北陸金沢の西方海上に弱い台風があり、10時頃には秩父付近に副低気圧が生じ、東京や横浜の各地では少なくとも風速10mを超える風が吹いていました。

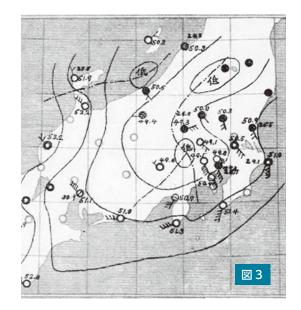
この時の日本海側の低気圧の位置(図3)は、昨年8月の風の強かった日の低気圧の位置と類似しており、強い風と大きな地震が重ならないことを祈るばかりです。

地震時の風と火災の対策

普段は、119 番通報すれば直ぐに消防車が来てくれますが、地震の時は、震度分布や風の影響、道路の被害状況等によって消防機関の活動は大きく影響を受けます。

阪神淡路大震災の際は、ほとんど無風状態にもかかわらず約83万㎡ (東京ドームの約18個分の広さ)の建物が焼損しましたが、一般的に風が強ければ火災は拡大の速さを増し、被害の範囲は更に広がります。

このため、地震時には、自分の事業所や家での初



大正12年9月1日12時の天気図 関東大震災調査報告 藤原咲平編から引用

期消火は勿論のこと、特に大切なことは、近所で煙が出ているのを発見したら周囲の人と協力して直ぐに消火作業を行わなければならないということです。そうでないと、風の強い日はその火が瞬く間に自分の事業所や家に燃え移ることになります。是非忘れないでください。

なお、平成 16 年 10 月の新潟県中越地震において コンロの火を消そうとして火傷された方々がおり、そ の後の福岡県西方沖地震でも同じ傾向が見られたこ とから、総務省消防庁では平成 19 年 8 月に防災マ ニュアルを改訂し、地震時の最初の行動が「すばや く火の始末」から「その場に合った身の安全」に変 更となりました。

これにより、地震時の初期消火は自分の身の安全 が確認された後に行う流れになっています。これも覚 えておくと良いでしょう。

元 中消防署長 小野 和夫



「人的エラーからの脱却 V」

リスクマネジメントコンサルタンツ 代表 岡田 康裕



組織におけるエラーや事故分析の主な対象は、「技 術的要因」「人的要因」であった。

事故を起こした航空機、列車、車両等の構造、耐久性、各種部品の性能、設計段階での問題点などの技術的な要因が調査され、原子力発電所事故等では、人的要因の観点から事故分析が行われてきた。近年では、その背後にある「組織的要因」を明らかにする必要があると言われているところである。

2021年2月18日に運輸安全委員会から出された二つの報告書の報道について記憶にある方もおられることと思う。一つは、横浜市神奈川区の京急線の踏切で2019年9月、快特電車が大型トラックに衝突した死傷事故である。踏切の異常を伝える「特殊信号発光機」が架線柱などで断続的に遮られ、運転士が気付くのに遅れた可能性があること。通常のブレーキをかけた6秒後に非常ブレーキを使用しているが、判断は運転士に任せられていたこと。自動列車停止装置(ATS)との連携システムの検討に関することが報告されている。

二つ目は、2019年6月、無人の自動運転の新交通システム「横浜シーサイドライン」の新杉田駅で折り返して出発する車両が逆走し、車止めに衝突した負傷事故である。システム上は車両の進行方向を折り返して出発させたところ、列車の進行方向を指示する電線が摩耗で断線。折り返し運転の際、それまでの進行方向を維持するメモリー機能が働いたことがあだとなり逆走。非常停止もできなかった。背景に車両の設計・製造過程で、関係する会社間での認識の調整、安全性の検証が不十分であったことが報告されている。この二つの報告書には、技術的要因、人的要因、

組織的要因に関しての言及のあることが共通している。

高度に発達した組織は、事故の責任を特定の原因 (特定の人物や特定の機械の故障)に帰することができなくなっている状況を示しており、そのような組織では事故は必然的に生ずるというノーマル・アクシデント理論がある。システムの個々の部分に関しては安全対策が施されており一つのミスが大きな問題となることはないが、不具合の同時発生、システムの諸部分の結びつきが致命的な問題となる場合があるとしている。

一方でヒューマンエラー分析では、操作手順のミス、状況の認識ミスが、組織エラーを生じさせるという考え方で行われてきたが、実際の企業などのエラー分析をするようになると組織分析までする必要に迫られるようになる実情がある。

技術的要因から始まり、人的要因に関心が移り、組織的要因を分析するという時代の流れは確かにあるものの、実際には同時並行してそれぞれの要因から教訓を得ることが必要である。



横浜消防トピック11日 🐖 🧓

1月9日テレビ放送の「横浜消防出初式2022」をYouTubeでも配信

■横浜市消防局 総務課

「横浜消防出初式2022」は、新型コロナウイル スの感染収束に見通しが立たない状況を鑑み、 山内ふ頭において、1月9日(日)に無観客で実施 しました。併せて、同日、生中継も含んだ出初式の 映像を、60分のテレビ番組として放送し、多くの 皆様にご覧いただきました。放送の内容は、後日

動画共有サイトYouTubeで配信します。

市長メッセージ、古式消防演技、消防音楽隊演 技、消防総合訓練、新消防艇「まもり」を中心とし た一斉放水のほか、消防PR動画といった内容に なっています。

是非、ご覧ください。









- ■写真①②③ 2021年1月に動画共有サイト YouTubeで映像配信した「横浜消防出初式 2021」の様子
- ■写真④ 2020年1月に赤レンガ倉庫周辺で 実施した「横浜消防出初式2020」の様子

あなたも横浜消防を応援してみませんか?

横浜市への寄附「ふるさと納税」~消防力の向上~

横浜市では、「横浜を応援したい」という気持ちを広く募っており、25の事業・目的から 活用先を選択することができます。

その中にある「8.横浜消防を応援したい!(消防力の向上)」を寄附金の活用先とし て選択いただくと、横浜の消防力向上のため、消防隊及び救急隊の車両や資機材の整備 等に活用いたします。

令和2年度の実績として、個人、法人合わせて69件、合計約4,700万円のご寄附をいた だいており、救急車購入事業に活用させていただきました(約2台分)。

●「ふるさと納税」による寄附金及び活用事業の実績

	H29	H30	R元	R2	R3(9月末時点)
寄附件数	11件	11件	14件	69件	22件
寄附金額	1,525万円	5,485万円	2,420万円	4,678万円	2,783万円
活用事業	高規格救急車	高規格救急車 救助隊資機材	高規格救急車	高規格救急車	高規格救急車

※各事業に寄附金を充当し、市費と併せて購入しています

また、ふるさと納税に限らず、個人法人を問わず、様々な形で広くご寄附を募らせていた だいています。

あなたのヨコハマを想う気持ちで、ヨコハマの安全・安心を一緒に守りませんか? 皆さまからの応援、お待ちしています!





総務課

横浜市消防局 | TEL.045-334-6524 FAX.045-334-6517

横浜市消防局 (QRコード)



事務局職員の趣味の紹介

私の趣味

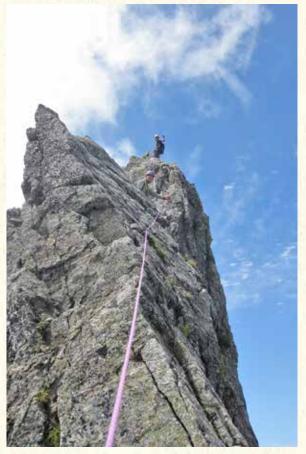
No.2 山登り 山がール・アウトドアファームとリスク管理 講習課 日比谷 幹雄



高山植物 (チングルマ)

IIIガールスタイル

10年ほど前でしょうか、富士登山ブームとともに「山ガール」という流行語が現れ、その山スカートファッションとともにアウトドアブームに拍車をかけました。以前は山女という言葉がありましたが、当時は登山のイメージはキツイ…3Kでした。が、時代は変遷し今や登山はトレッキングの時代です。ちなみに本稿は題に「山ガール」とありますが、男性読者の皆様の興味を惹くかと思っただけで内容とは全く関係ありません。また、女性読者の方には残念ながら「山ボーイ」という言葉はありません。



剣岳クライミング (上部日比谷)

9月19日の夕方、北アルプス槍ヶ岳の北側斜面、岐阜県側を震源とする地震が発生しました。この地震により一人が落石により負傷、7人が救助要請し一部の方は翌日長野県警へリ(登山道は長野県側)で救助されたと報道がありました。怪我をされた方はともかく、県警へリであれば救助費用はかからないのですが、ほかの大勢の登山者は自力で行動している中でそもそも遭難なのかと、多少違和感も感じました。

当協会が実施している自衛消防業務講習のテキストには「自衛消防隊指揮者の素養」について記載があり、「統率力があり、沈着冷静で信念を持ち、率先垂範すること」とされています。隊長は大変ですね。登山では、事前に県警等に提出する登山届にはグループのリーダーを記載することとなっています。「遭難」の危機に際し、登山リーダーも自衛消防隊長と同じような立場に立たされるでしょう。

かなり前になりますが、富山県警の山岳救助隊の特 集番組を見たことがあります。富山県は剣岳や立山に 代表される高峻な山岳地帯があり、特に剣岳は滑落事 故が多く、切迫した山岳救助活動が行われます。山岳



槍ヶ岳を流れる滝雲







日光・社山紅葉

救助隊の訓練風景の厳しさにも感心しましたが、ニュースキャスターが救助隊長に「山岳救助で一番大事なことは何ですか?」と聞いた時、私は自衛消防隊長の素養ではないですが、多分「勇気」とか「決断力」のような言葉が返ってくるだろうと思いました。しかし、意外なことに救助隊長は「一番大事なのは、『想像力』ですよ」といとも簡単に答えました。えっ、想像力か!しかし、よくよく考えてみると、例えば午後3時に遭難の一報が入ったとしましょう。『想像力』を働かせれば、今の日没は4時半、暗くなるまでの救助に残された時間、現場への到着時間、必要な装備資器材、人員、遭難者の状況や救出後の必要な措置、今後の天候、救助へりの要請可否など様々なことを想像した上で、行動の前に救助活動をイメージし組み立てることができるのでしょう。

これは、事前の危険を予知して対策を立てるという自衛消防活動や防災管理と大いに通じるところがあります。7年前の9月27日に登山者63人の犠牲者を出した御嶽山の噴火や今回の槍ヶ岳の地震のように予知できない部分はありますが、リスク管理は想像力を働かせることが大事ですね。

山の遭難で最も多いのは「道迷い」です。今夏、槍ヶ岳に登る途中、ソロ(単独)の若者に道を聞かれました。スマホ片手の彼は登山地図を持たず、「時代は変わったなあ」と思いました。最近は登山用アプリも発達し、スマホを機内モードにしていてもダウンロードした登山地図に現在位置が表示され、山頂や目的地までの歩行時間も表示されます。登山道から迷っても現在位置が一目瞭然、便利な世の中いや山の中になったものですが、山登りをしてみようかという方は活用されてはいかがでしょうか。

話は変わりますが、私の趣味は山登りです。何がいいかというと、自然の中で季節を感じられるところもいいですね。春山に始まって夏・秋・冬山と、山は様々な四季の表情を見せてくれます。

最近は年齢のせいか温泉探訪も楽しみで、温泉自炊(1泊4,000円位)を利用することもあります。ロープウエー100名山とかもあればいいな…と思ったりもします。山登りは適度な負荷でそれなりの時間、運動するので体内脂肪燃焼にも良いです。晴れた日に、山歩きはいかがでしょうか。



4月の新雪(北アルプス焼岳)

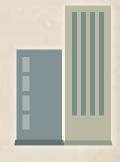
新約消防自書

各国で頻発する外壁火災

テレビ画面に映し出された高層ビル火災。「あれ、妙だな」と思った。見る間に、炎と煙が、ビルの外壁に沿って、拡大していく。何が妙か。高層ビルの外壁が燃えているのだ。これは、昨年8月27日中国遼寧省大連市で32階建高層オフィスビルの19階から出火した火災の模様だ。外壁を媒介に上階ばかりでなく地上階まで一気に拡大している。非耐力外壁には、中国の建築に関する法律で、不燃材料を使用することが定められている*1が、近年、断熱材として発泡スチロールなどの可燃性の高い建材を使用する行為が、中国の社会問題となっている。

海外では類似火災が頻繁に発生。翌々日29日には、イタリア・ミラノ(20階建)で、2017年にはイギ

リス・ロンドン(24階建)でも起きている。更には2020年には韓国・蔚山(33階建)でも発生している。調べると各国での例は枚挙に暇がない。いずれも外壁の断熱材・パネル等を媒介とし拡大した「外壁火災」である。



壁は、古くは外敵から、近年は、防火区画のように煙や火から、我々を守る存在であると、当然のように認識していた。壁への期待だろうか。

国内では、外壁が燃える火災をあまり見かけない*2が、建材や工法の開発は、時代と共に進展し、急速に普及する。今回の発生国は、海を隔てた向こう岸にあるものの、これらの火災を「対岸の火事」と捉えず、「他山の石」とすべき事案であろう。(K)

- ※1 中華人民共和国国家標準24mを超える建築物に適応する「高層民用建築設計防火規範」では外壁は1時間を超える耐火性能が求められている。
- ※2 日本では、1996年10月広島で、20階建高層住宅9階から出火、ベランダのアクリル板が燃え、最上階まで延焼した火災が発生している。

苦多謝

第18回

二か月ごとに採血し翌週に医者の診断を聞く。数年前からの習慣である。担当医は4歳児の母親だ。「貧血が少しあるようですね」時節柄アクリル板を隔て彼女はパソコン画面を見ながら言った。私はあまり気にせず応じた。「貧血は経験したことがないなあ」「80歳以上の高齢者には異常なくてもありうることなんだけど」「ということは、病気が私のどこかに隠れている?」「そう、ガンとか」といとも簡単に言う。この医者のこういう軽さが好きだ。しかしマスクの上の眼はしっかりと私の眼を見ている。私も彼女の眼を見て聞いた。「どうすればそれが分かります」「CTね、それともう一度

採血」父は75歳のとき肺ガンの手術をした。「洗いざらい見てください。分からないことは気持ち悪いじゃないですか」「あら、随分前向きね」「先生だってそう思うでしょ」「私は医者だから当然だけど」その日から再検査の結果が出るまで一週間びくついていた。「なんでもないわね」



横浜路地裏日記

YOKOHAMA ROZIURA NIKKI

- 連載 第17回 -

文と写真 ● ジャム

日本武尊が六角の御箸を用いたことや戦国武将太田道灌 が小机城攻めのときに六角橋を通ったという故事は、まず 間違いないだろうという気がする。神は細部に宿るとか、真 実は細部に宿るとかいう言葉がある通り、どうでもいいような ことが本当のことを伝える。

1968年の夏に横浜市電六角橋線はなくなったらしい。 らしいと言ったのはその当時は、まだ浜っ子ではなかったか ら。幻の横浜市電。六角橋も気になるが、市電のことも気に なる。いままで乗車したことのある市電の街は、富山、広島、 岡山、長崎、京都、高知。どの街も落ち着いた感じがするの は気のせいなのか、それとも市電のスピードのせいなのか。

横浜駅から東急東横線の 各駅停車に乗ると東白楽駅 の手前から地上にグッと上が る。そして次の白楽駅が面白



い。ホームと取り付け道路がフラットですぐ商店街になる。カメ ラ屋さんもいいし、花屋さんもいい。旧綱島街道を左に折れる と六角橋商店街の大きな看板。その看板の下に「お年寄りに やさしい街」の横断幕。その割に自動車の往来が激しい。ラー メン屋さんの赤い看板がすごい。「学生限定 ライス無料」 昭和というよりは戦後の闇市の感じが残っているよう。ふれ あい通りは相変わらずのカオス。本当に何でもある街なのだ。 そのほとんどが路面店。「ふれあいのまち六角橋商店街」とい うキャッチフレーズは本当のことだ。160~170の店舗数を誇る らしい。なぜか猥雑な活気に溢れている。どうするんだ、オレ。









10月中旬、再 会の喜びを感じ

ながら編集会議を開いた。「妄言多謝」、「新 約消防白書」、「横浜路地裏日記」を執筆して いただいている(し)さん、(K)さん、ジャム さんの3人と、ウナギを食した。

最新号の感想や小誌への提言などをぶつ けていただいた。箸の動きが止まるほどの、 しかも笑顔の話しが続いた。

このお三方、既に廃刊となったが市消防

局の機関紙「横浜消防」の編集や記事の連載 などをされていた皆さんである。

小誌を客観的に見た場合の評価は、「バラ エティーが広がり良くなったのではない か」と酒席ならではの優しい採点をいただ いた。

そして白焼きが胃袋に消えたころ、「とこ ろで根本的なテーマは何か」、の話になっ た。様々な話が出たが、議論の末「人間が テーマ」という答えにみなうなずいた。

そうか防災がテーマと思っていたが、災 害、安全、失敗や油断、努力や継続の難しさ …人間そのものが肝であることに気づかさ れた。(肝を食したから?)

今後も小誌の各執筆者のご協力を得なが ら、限られた紙面にも、「人間がテーマ」とい う軸をぶらさぬよう、何か一つでも共鳴して いただける紙面づくりを目指していきたい。

ところで今回は白焼きも酒もうまかった が会話の方がより美味だった。 (アルガ)

横浜油材株式会社

○石油部:重油・軽油・灯油・潤滑油

○洗剤部:クリーニング工場向け洗剤、資材全般

・工業薬品、有機溶剤

(業務用水洗機・ドライ機・コインランドリー設備施工全般)

○工事部 : 危険物工事設計施工及び解体工事一式

○リサイクル部:中古タンクローリー、中古給油機、 中古コンプレッサー等

〒245-0018 横浜市泉区上飯田町1465-2

TEL 045-803-3508 FAX 045-803-3594

URL: https://y-yuzai.com/company/



消防用設備一式 設計. 施工. 販売. 修理. 点検

漏電警報器 火 自動火災報知設備 屋内消火栓設備 難器具 スプリンクラー設備

株式会社





東横防災商事

〒226-0016

横浜市緑区霧が丘4丁目2-3-206

☎(045)**921**-1**244**

FAX(045)923-0677



創業50年

消火器・消防ポンプ他 各種防災機器の販売 火災報知機他・各種防 災設備の設計施工・点検

横浜市港北区樽町3-1-13 TEL (045) 542-7 2 6 6 (t) FAX (045) 542-7 2 5 2

◆地下埋設タンク・配管の

気密漏洩検査

(一般財団法人 全国危険物安全協会 第14012号)

◆産業廃棄物の処理・再生

各種タンク・ピットの清掃工事

(弊社でリサイクル可能な廃油は買取り致します)

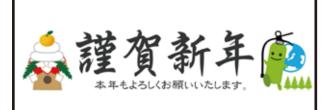
《/SO14001認証取得》

◆ 三美興産株式会社

〒223-0059 横浜市港北区北新横浜一丁目9番地2

TEL 045(549)3551 FAX 045(548)2102 URL:http://www.sanbikosan.com/







横浜市磯子区馬場町1-48 😈 0120-963-890





消防界の今日を創り、明日を拓く



ポイントを押さえ、事故防止にも着目したDVD!

用設備の取扱要領

○定価1,100円(本体1,000円)⑩





~登載内容~

消防用設備の取扱要領DVD(約13分)

- ・消火器
- ・屋内消火栓設備(1号・2号)
- ・自動火災報知設備・非常放送設備
- ・避難器具(垂直式救助袋・緩降機)

~本 DVD の特長~

- ●建物に設置されている消防用設備等の正しい取扱方法を、 動画で詳しく解説。
- ●防火管理講習や防火管理者が行う企業内での防災教養・訓 練に最適です!





防災ガイドブック

~もしものときに備えて!~

- **○A4判 ○20頁 ○オールカラー** ○定価187円 (本体170円)⑩
- ●地震、風水害、原子力災害…、あらゆる災 害への対応から日頃行うべき備えまで、
- 家族の命を守るための1冊! ●イラストを多用した親しみを感じさせる デザインで大人から子どもまで楽しく防 災を学べます!

防災関連 書籍



あなたの職場を守る! 地震対策



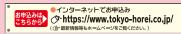
- ○A5判
- ○48頁
- ○オールカラー
- ○定価330円(本体300円)⑩
- ●職場の地震対策を根底から見直 し、新視点からの防災計画作成 のためのマニュアルです!

~自らの身は自らが守る~

風水害対策BOOK



- ○(公財)市民防災研究所 監修
- ○A5判 ○20頁
- ○オールカラー
- ○定価110円(本体100円)⑩
- ●台風や集中豪雨など風水害のリス クを知り、家庭や地域で備えを進 めることで被害を軽減することが



0120-338-272

0120-338-923

公益社団法人 横浜市防火防災協会

〒232-0064 横浜市南区別所一丁目15番1号 BML横浜ビル2階

URL https://ydp.or.jp

FAX 045(714)0921



課 TEL 045(714)0920 務

習

課 TEL 045(714)9909

□ 防災コンサルティング課 TEL 045(714)0929

□講 □ 救 命 講 習 受 付 TEL 045(714)9911